

Q：P 値とは何でしょうか？

A：P とは Probability（確率）の頭文字です。検定の結果、P 値（p value）が 0.05 未満であれば有意差があると言います。

- 「危険率」「 α エラー、第一の過誤、あわてん坊エラー」とも言います。
- 本来差があるのに差が無いとしてしまう危険（誤ち）。そんな危険が 0.05（5%）未満であれば差があるとして良いとします。
- なぜ 0.05 なのか？：統計学上の通念。20 回同じ研究をして違う結果が一回未満であれば、得られた結果はほぼ間違いないだろうと推定する。
- 傾向が分ればよいなどの緩い結果でよければ $P < 0.1$ でも良いし、厳しく判定する試験では $P < 0.01$ としても良い。但し、事前に決めておきます。